

東温高校 科目別シラバス

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	2	教科書名(発行所)	Revised BIG DIPPER English Communication Ⅱ (数研出版)					
学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)				指導内容や学習のねらい			評価の観点			
									観点1	観点2	観点3	観点4
一 学 期	4	Lesson 7 The France Okaeshi Project				目的を表す表現を学習する。 祝福・喜び・感謝を表す表現を学習する。 希望・期待を表すいろいろな表現を学習する。 予定・意図を表すいろいろな表現を学習する。			○			
		1学期中間考査							○			
		Lesson 8 What is the true meaning of Mottainai?				推察・関心を表す表現を学習する。					○	○
	6									◎		
		1学期期末考査										○
	7	Function 4 I'm Really Sorry to Have Kept You Waiting				主張・賛成・反対を表す表現を学習する。 動物実験に対する自分の考えを書く。 場所・方向を示すための表現を学習する。			○			
	8									○		
		Lesson 9 Fair Play in Sports:What Is "Fair"?				自分の町の市役所や学校の場所を英語で説明する。			○			
	9										○	○
		2学期中間考査										○
	10	Lesson 10 Floating Education				数量・頻度・割合を示す表現を学習する。 自分の運動習慣を、頻度と時間を中心に発表する。 比較・対照をするための表現を学習する。 日本と中国を比較し、日本の特徴を書く。 程度・結果を表す表現を学習する。 これまでの自分の英語学習歴とその成果を書く。				◎		
	11	Function 5 I Can See Your Point of View				列挙・時間的順序を表す表現を学習する。					○	
	2学期期末考査							○				
12	Reading Badger's Parting Gifts1									○		
三 学 期	1	Reading Badger's Parting Gifts2				学習した表現を用いて論理的に話したり、書いたりするトレーニングをする。			○	○	○	○
		学年末考査							○			○
	2											
	3											

	評価の観点	評価の規準	評価の方法
評価について	観点1: 関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点2: 思考・判断	・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。 ・言語材料を使って、文章を書くことができる。	・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点3: 技能	・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・コミュニケーション活動の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容 ・定期考査の成績
	観点4: 知識・理解	・英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・定期考査の成績 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容

東温高校 科目別シラバス

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	3	教科書名(発行所)	Revised BIG DIPPER English Communication Ⅱ (数研出版)						
学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)				指導内容や学習のねらい				評価の観点			
										観点1	観点2	観点3	観点4
一 学 期	4	Lesson 7 The France Okaeshi Project				目的を表す表現を学習する。 祝福・喜び・感謝を表す表現を学習する。 希望・期待を表すいろいろな表現を学習する。 予定・意図を表すいろいろな表現を学習する。				○			
		1学期中間考査											
		Lesson 8 What is the true meaning of Mottainai?				推察・関心を表す表現を学習する。						○	○
	6										◎	○	
		1学期期末考査											○
	7	Function 4 I'm Really Sorry to Have Kept You Waiting				主張・賛成・反対を表す表現を学習する。 動物実験に対する自分の考えを書く。 場所・方向を示すための表現を学習する。				○			
	8										○		
		Lesson 9 Fair Play in Sports:What Is "Fair"?				自分の町の市役所や学校の場所を英語で説明する。				○			
	9											○	○
		2学期中間考査											○
	10	Lesson 10 Floating Education				数量・頻度・割合を示す表現を学習する。 自分の運動習慣を、頻度と時間を中心に発表する。 比較・対照をするための表現を学習する。 日本と中国を比較し、日本の特徴を書く。 程度・結果を表す表現を学習する。 これまでの自分の英語学習歴とその成果を書く。						◎	
		Function 5 I Can See Your Point of View								○			
11											◎		
	2学期期末考査												
12	Reading Badger's Parting Gifts1				列挙・時間的順序を表す表現を学習する。						○		
三 学 期	1	Reading Badger's Parting Gifts2				学習した表現を用いて論理的に話したり、書いたりするトレーニングをする。				○	○	○	○
		学年末考査											○
	2												
	3												

評価について	評価の観点	評価の規準	評価の方法
	観点1: 関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点2: 思考・判断	・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。 ・言語材料を使って、文章を書くことができる。	・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点3: 技能	・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・コミュニケーション活動の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容 ・定期考査の成績
	観点4: 知識・理解	・英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・定期考査の成績 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容

東温高校 科目別シラバス

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	単位数	4	教科書名(発行所)	Revised BIG DIPPER English CommunicationⅢ(数研出版)							
学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)				指導内容や学習のねらい				評価の観点				
										観点1	観点2	観点3	観点4	
一 学 期	4	Lesson 1 The History of Ekiben				日本独自の食文化 — 旅情を演出する駅弁の歴史				○		○		
		Lesson 2 Three Tips for Maintaining a Conversation				社会生活に必要な会話をする力、会話を続ける3つのコツとは					○		○	
		Lesson 3 Do You Judge People by Their Blood Types? 1学期中間考査				人はなぜ性格診断や占いを信じてしまうのか、「バーナム効果」とは				○		○		
		Lesson 4 My Opinion of Zoos				「動物園の是非」に関する賛成・反対それぞれの主張						○	○	
	6	Lesson 5 The 55-year Race				55年もかけてオリンピックのゴールをはたした、日本マラソンの父、金栗四三					○	○		
		Lesson 6 After the Flowers				植物が行う生存戦略、タンポポ、オオバコ、スマレの例を紹介				○		○		
		Lesson 7 Online World-of-Mouth				レストランの口コミ情報サイトから、必要な情報を読みとる					○		○	
		Lesson 8 Kintsugi				対比表現に着目し、日本の伝統技術である金継ぎについて学ぶ。						○	○	
	二 学 期	7	1学期期末考査									○	○	○
			Lesson 9 Alfred Nobel: A Person of Peace				職業倫理や社会の発展に寄与する方法に思いをめぐらせる。						○	○
		8	Lesson 10 Art of Display				博物館案内から、必要な情報を読み取る。						○	○
			Lesson 11 Keys to Winning				プレッシャーに負けずに実力を発揮する方法を紹介。						○	○
9		Lesson 12 She Sells Seashells by the Seashore				生徒に科学への興味を抱かせ、また女性の社会貢献についても考えさせる。						○	○	
		Lesson 13 A New Orchestra and a New Harmony 2学期中間考査				新聞記事から読み取ったことを発言しようとする。						○	○	
10		Lesson 14 Swimwear for Spread				努力か水着か — 最新技術を駆使した競泳水着が記録に与える影響				○		○		
		Lesson 15 The Immortal Jellyfish				多細胞生物で最初に発見された不死の生き物、ベニクラゲについて						○	○	
	Lesson 16 Antarctica by Cruise Ship				南極旅行のパンフレットから、必要な情報を読み取る。						○	○		
	Lesson 17 The Shoe That Grows				靴がなくて学校に行けないケニアの子どもたちのために開発された“成長する”靴						○	○		
11	Lesson 18 Let's Try English Presentations!□				急増する訪日外国人客数について、高校生のミキが英語でプレゼンテーションをする				○		○			
	2学期期末考査										○	○		
	Lesson 19 Bottled Water? No Water?				飲み水が確保できない国がある一方で、先進国は高価なボトル飲料水を生産し消費し続けている				○		○			
三 学 期	1	Lesson 20 Endangered Languages				消滅の危機に瀕している世界の言語、日本ではアイヌ語などについて				○	○	○	○	
		Lesson 21 Left in Space				地球の周回軌道上に放置されている宇宙ゴミは、どのように発生したのか						○	○	
		学年末考査										○	○	
2														
3														

	評価の観点	評価の規準	評価の方法
評価について	観点1: 関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点2: 思考・判断	・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。 ・言語材料を使って、文章を書くことができる。	・定期考査の成績 ・コミュニケーション活動の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点3: 技能	・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点4: 知識・理解	・英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・定期考査の成績・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容 ・定期考査(筆記)

東温高校 科目別シラバス

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	単位数	2	教科書名(発行所)	NEW ONE WORLD Expressions II Revised Edition(教育出版)				
学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)				指導内容や学習のねらい		評価の観点			
		観点1	観点2	観点3	観点4						
一 学 期	4	Lesson 13 Having Never Been to Okinawa				教科書の例にならって、自分の大切なものなどを発表する。				○	○
		Lesson 14 He Answered Whatever Questions I Asked				受身形、完了形の分詞構文、独立分詞構文		○	○		
	6	中間考査				教科書の例にならって、自分の体験を発表する。		○	○	○	○
		Lesson 15 I Wish I Had Had More Time				前置詞・関係代名詞、複合関係代名詞、複合関係副詞・関係代名詞など					
		Lesson 16 It Was on My Mother's Birthday that...				教科書の例にならって、「夢の修学旅行」について自分の提案をまとめる。				○	○
		期末考査				仮定法過去、仮定法過去完了、as ifを用いた仮定法、if節以外の仮定法表現		○	○		
		Unit2 Program1 Would You Do Me a Favor?				教科書の例にならって、自分が経験した惜しかったことを発表する。				○	○
		Program 2 Why Don't You Come and See Me?				強調構文、倒置構文、無生物主語構文		○	○		
		Program 3 This Is to Let You Know				依頼・許可・断りを表す表現を学習する。				○	○
		Program 4 Because He Can Relax with Her				助言・忠告を表す表現を学習する。				○	
		Program 5 This Tablet Is Designed for Overseas Use				苦情・謝罪を表す表現を学習する。					○
		Program 6 Congratulations!				原因・理由・根拠を示す表現を学習する。				○	
二 学 期	7	中間考査				目的を表す表現を学習する。		○			
		Program 7 What Would You Like to Be in the Future?				祝福・喜び・感謝を表す表現を学習する。				○	○
	8	Program 8 What Are You Going to Do Next Weekend?				希望・期待を表すいろいろな表現を学習する。					○
		Program 9 I'm Not Sure, But It's True.				予定・意図を表すいろいろな表現を学習する。			○	○	
		Program 10 Im My Opinion				推察・関心を表す表現を学習する。				○	
		Program 11 Across from the Department Store				主張・賛成・反対を表す表現を学習する。			○		
9	期末考査				動物実験に対する自分の考えを書く。				○		
	Program 12 It Sometimes Happens in Wintertime				場所・方向を示すための表現を学習する。		○			○	
三 学 期	1	Program 13 Two libraries in This city				数量・頻度・割合を示す表現を学習する。			○	○	
		学年末考査				自分の運動習慣を、頻度と時間を中心に発表する。				○	
	2					比較・対照をするための表現を学習する。		○			
3					日本と中国を比較し、日本の特徴を書く。			○			

評価について	評価の観点	評価の規準	評価の方法
評 価 に つ い て	観点1: 関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点2: 思考・判断	・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。 ・言語材料を使って、文章を書くことができる。	・定期考査の成績 ・コミュニケーション活動の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点3: 技能	・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点4: 知識・理解	・英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・定期考査の成績・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容 ・定期考査(筆記)

東温高校 科目別シラバス

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	単位数	3	教科書名(発行所)	NEW ONE WORLD ExpressionsⅡ Revised Edition(教育出版)									
学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)				指導内容や学習のねらい				評価の観点						
										観点1	観点2	観点3	観点4			
一 学 期	4	Unit2 Program1 Would You Do Me a Favor?				依頼・許可・断りを表す表現を学習する。					◎					
		Program 2 Why Don't You Come and See Me?				助言・忠告を表す表現を学習する。					◎					
		Program 3 This Is to Let You Know				苦情・謝罪を表す表現を学習する。				○						
		Program 4 Because He Can Relax with Her				原因・理由・根拠を示す表現を学習する。							○			
	中間考査										○					
	6	Program 6 Congratulations!				祝福・喜び・感謝を表す表現を学習する。						○				
		Program 7 What Would You Like to Be in the Future?				希望・期待を表すいろいろな表現を学習する。							○			
		Program 8 What Are You Going to Do Next Weekend?				予定・意図を表すいろいろな表現を学習する。					○					
		期末考査										○				
		7				Program 9 I'm Not Sure, But It's True.				推察・関心を表す表現を学習する。					◎	
		8				Program 10 Im My Opinion				主張・賛成・反対を表す表現を学習する。					○	
		9				Program 11 Across from the Department Store				動物実験に対する自分の考えを書く。 場所・方向を示すための表現を学習する。 自分の町の市役所や学校の場所を英語で説明する。						○
中間考査										○						
二 学 期	10	Program 12 It Sometimes Happens in Wintertime				数量・頻度・割合を示す表現を学習する。 自分の運動習慣を、頻度と時間を中心に発表する。					○					
		Program 13 Two libraries in This city				比較・対照をするための表現を学習する。				◎						
	11	Program 14 I was So Depressed about My English that...				日本と中国を比較し、日本の特徴を書く。 程度・結果を表す表現を学習する。 これまでの自分の英語学習歴とその成果を書く。					○					
		期末考査										○				
12	Program 15 Here Is a Way to Make the Most Popular Food				列挙・時間的順序を表す表現を学習する。					○						
											○					
三 学 期	1	総復習				学習した表現を用いて論理的に話したり、書いたりするトレーニングをする。					◎					
		学年末考査									◎					
	振り返り									○						
2																
3																

	評価の観点	評価の規準	評価の方法
評価について	観点1: 関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点2: 思考・判断	・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。 ・言語材料を使って、文章を書くことができる。	・定期考査の成績 ・コミュニケーション活動の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点3: 技能	・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点4: 知識・理解	・英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・定期考査の成績 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容

令和5年度 東温高等学校シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションI	単位数	3	教科書名(発行所)	BIG DIPPER English Communication I (数研)
----	-----	----	--------------	-----	---	-----------	---

1 学習の到達目標

- ・本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。
- ・本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す／書くことができる。
- ・学習した語句や文法事項を用いて、自分の考えや意見をまとめることができる。

2 評価の規準・評価の仕方

	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体的に学習に取り組む態度
評価の規準	外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けているか。外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解しているか。	具体的で身近な話題について、学習内容等と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で適切に伝え合っているか。聞いたことなどを利用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しているか。	外国語で聞いたことなどを利用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしているか。言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。
評価の仕方	調査問題 小テスト	調査問題 パフォーマンステスト	提出物 授業態度評価 自己評価 パフォーマンステスト

3 学習計画及び評価の観点(観点1:知識・技能 観点2:思考力・表現力・判断力 観点3:主体的に学習に取り組む態度)

学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)	学習のねらい	評価の観点			
				観点1	観点2	観点3	
一 学 期	4	Self-Introduction 自己紹介プレゼンテーション LESSON 1 Have a Good Day with a Good Breakfast 朝食の大切さ、理想的な朝食	過去形・現在形・未来を表す表現/ 現在完了/現在進行形/命令文(レシピ)		○	◎	
	5	<1学期中間調査>					
	6	LESSON 2 A Mascot with a Mission 町おこしのキャラクターの役割		文型①(SVC) <SVO> / 不定詞 <to+動詞の原形> / 動名詞	◎	◎	○
	7	<1学期期末調査> Grammar for Expression 1 (LESSON 1・2) 復習活動 教科書音読チェック			○	○	○
二 学 期	8	LESSON 3 Two Kinds of Leadership 2つのタイプのリーダーシップ	受動態 <be動詞+過去分詞> / 関係代名詞 who・which・that / 文型②(SV00) <SVOC>	◎	◎	○	
	9	<2学期中間調査>					
	10	LESSON 4 Older Sports and Newer Sports 新旧いろいろなスポーツの歴史と魅力		最上級 <the+最上級> / 比較級 <比較級+than> / 原級 <as+原級+as>	◎	◎	○
	11	LESSON 5 AI Meets the Arts 芸術の世界にまで進出するAI[人工知能]		名詞を修飾する分詞/形式主語 <It is ~ that ...> / 形式主語 <It is ~ (for A) to do ...>	◎	◎	○
12	<2学期期末調査> 復習活動 教科書音読チェック			○	○		
三 学 期	1	LESSON 6 What Is Happiness? 世界の人々の「幸福度」の違い	名詞を修飾する分詞/形式主語 <It is ~ that ...> / 形式主語 <It is ~ (for A) to do ...>	◎	◎	○	
	2	LESSON 7 The Maldives: A Dream Destination? 人気の観光地が抱える問題		SVOC (V=知覚動詞・使役動詞, C=原形不定詞) / SVO+to不定詞/SVOC (V=知覚動詞, C=現在分詞)	◎	◎	○
	3	<学年末調査> 復習活動 教科書音読チェック				○	○

令和5年度 東温高等学校シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	3	教科書名(発行所)	BIG DIPPER English Communication II
----	-----	----	--------------	-----	---	-----------	-------------------------------------

1 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解する能力を伸ばし、自分の意見を根拠に基づいて英語で発信できる力を身に付ける。
--

2 評価の規準・評価の仕方

	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体的に学習に取り組む態度
評価の規準	外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けているか。外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解しているか。	具体的で身近な話題について、学習内容等と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で適切に伝え合っているか。聞いたことなどを利用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しているか。	外国語で聞いたことなどを利用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしているか。言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。
評価の仕方	考查問題 小テスト	考查問題 パフォーマンステスト	提出物 授業態度評価 自己評価 パフォーマンステスト

3 学習計画及び評価の観点(観点1:知識・技能 観点2:思考力・表現力・判断力 観点3:主体的に学習に取り組む態度)

学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)	学習のねらい	評価の観点		
				観点1	観点2	観点3
一 学期	4	Lesson1 Why Don't Come to School in Pajamas? 海外のユニークな学校行事	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 受動態、不定詞、助動詞+be+過去分詞等の言語材料を正しく活用できる。	◎	○	◎
	5	Lesson2 Is Seeing Believing? 楽しい「だまし絵」アート (中間考査)	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 関係代名詞、現在完了、過去完了等の言語材料を正しく活用できる。	○	◎	◎
	6	Lesson3 Do You Get Enough Sleep? よい睡眠をとるには	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 仮定法過去や関係詞等の言語材料を正しく活用できる。	◎	○	◎
	7	Lesson4 Do You Want to Speak English like a Native Speaker? (期末考査)	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 関係詞や第4文型等の言語材料を正しく活用できる。	○	◎	◎
	7	Lesson5 Universal Design:Convinient for All	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。			
二 学期	8	Lesson5 Universal Design:Convinient for All	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。	○	○	
	9	Lesson6 Wakamiya Masako:The World's Oldest Game App Developer (中間考査)	分詞構文や進行形の受動態等の言語材料を正しく活用できる。	◎	○	◎
	10	Lesson7 Leaning from Nature 自然界の生物をヒントにして開発されたもの	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 動名詞の意味上の主語や未来進行形等の言語材料を正しく活用できる。	◎	○	◎
	11	Lesson8 The Wisdom of Preserving Food 保存食の魅力と可能性 (期末考査)	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 仮定法過去完了やwithout~等の言語材料を正しく活用できる。	◎	○	◎
	12	Lesson9 The Sharing Economy: Something for everyone? シェアリングエコノミーとは	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 未来完了や無生物主語構文等の言語材料を正しく活用できる。			
三 学期	1	Lesson9 The Sharing Economy: Something for everyone? シェアリングエコノミーとは		◎	○	◎
	2	Lesson10 Sand and Concrete: A Basis of Our Life 知られざる世界の砂不足について (学年末考査)	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 関係副詞where 複合関係代名詞whatever等の言語材料を正しく活用できる。。	○	◎	◎
	3	Power Up Section (Lesson1~10) 各レッスンについてさらに理解を深める10の題材	これまでに学習した語彙や言語材料を用いて、自分の考えを話したり、書いたりする。	◎	◎	◎

令和5年度 東温高等学校シラバス

教科	外国語	科目	論理表現 I	単位数	2	教科書名(発行所)	BIG DIPPER English Logic and Expression I (数研)
----	-----	----	--------	-----	---	-----------	--

1 学習の到達目標

- ・「話す[やりとり]・話す[発表]・書く」を中心に、「聞く・読む」を関連づけて扱う。
- ・さまざまな英語表現を用いて、自分の考えを表現する。

2 評価の規準・評価の仕方

	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体的に学習に取り組む態度
評価の規準	習得すべき知識や重要な概念等を理解しているか。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしているか。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているか。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているか。
評価の仕方	考查問題	考查問題 パフォーマンステスト	パフォーマンステスト 提出物 授業態度評価 自己評価

3 学習計画及び評価の観点 (観点1: 知識・技能 観点2: 思考力・表現力・判断力 観点3: 主体的に学習に取り組む態度)

学期	月	指導計画 (単元名、指導項目その他)	学習のねらい	評価の観点		
				観点1	観点2	観点3
一学期	4	My Treasure 自己紹介 Show and Tell	自分にとって大切な宝物について英語で表現する。英語で質問されたことについて相手にわかりやすく応答する。	○	◎	◎
	5	Lesson 1 はじめに①	「だれが」「～する」をはっきりと 英文の基本構造 (主語+動詞+…) / itの用法	◎	◎	
		<1学期中間考査>				
	6	Lesson 2 はじめに②	動詞をうまく使おう 適切な動詞を用いた表現 / there is 構文	◎	◎	○
		Lesson 3 はじめに③	名詞の数などに気をつけよう 名詞 (可算・不可算) / 冠詞	◎	◎	
<1学期期末考査>						
7	Lesson 4 My Friends 復習言語活動	肯定文・否定文 / 疑問文 ① is / is not [isn' t] / don' t, etc. ② Is ~? / Does ~? / Where ~?, etc.	◎	◎	◎	
二学期	8	Lesson 5 My Family	現在・現在進行形 / 過去・過去進行形 ① 現在形と現在進行形 ② 過去形と過去進行形	◎	◎	
	9	Lesson 6 Pastime	未来表現 ① will [単純未来・意志未来] ② be going to do / be doing	◎	◎	○
		<2学期中間考査>	現在完了 / 過去完了 ① 現在完了 (進行形) ② 過去完了 (進行形)			
	10	Lesson 7 My Town	助動詞② ① should / must [提案・義務, 必要] ② 助動詞+have+過去分詞	◎	◎	
	11	Lesson 9 Visiting a Museum	文型 ① (SVC) / (SVO) ② (SV00) / (SVOC)	◎	◎	
	12	Lesson 10 Famous People <2学期期末考査> 復習言語活動	受け身 ① be動詞+過去分詞 ② be known to / be satisfied with, etc.		○	○
三学期	1	Lesson 11 Reading	不定詞① ① 名詞的用法 ② how to do / 形容詞的用法	◎	◎	
	2	Lesson 12 Studying Abroad	不定詞② ① 副詞的用法 ② ask ~ to do / see [let] ~ do [原形不定詞], etc.	◎	◎	
		<学年末考査>				
3	復習言語活動			○	○	

令和5年度 東温高等学校シラバス

教科	外国語	科目	論理表現Ⅱ	単位数	3	教科書名(発行所)	BIG DIPPER English Logic and ExpressionⅡ
----	-----	----	-------	-----	---	-----------	--

1 学習の到達目標

言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。

2 評価の規準・評価の仕方

	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体的に学習に取り組む態度
評価の規準	習得すべき知識や重要な概念等を理解しているか。それらを既知の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしているか。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているか。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているか。
評価の仕方	考查問題 小テスト	考查問題 小テスト パフォーマンステスト	パフォーマンステスト 提出物 授業態度評価 自己評価

3 学習計画及び評価の観点 (観点1: 知識・技能 観点2: 思考力・表現力・判断力 観点3: 主体的に学習に取り組む態度)

学期	月	指導計画 (単元名、指導項目その他)	学習のねらい	評価の観点		
				観点1	観点2	観点3
一 学 期	4	Part1 Lesson1 School Festival	各文法項目に重点を置きながら、論理的に正しい英語表現の基礎を身に付ける。 現在・過去・進行形 未来表現 現在完了形・現在完了進行形 助動詞	◎	○	◎
		Lesson2 A Trip to Sapporo		◎	○	◎
		Lesson3 My Dear Friend		◎	○	◎
		Lesson4 A Dog in a Barbershop		◎	○	◎
		Lesson5 Japanese Food (中間考査)		◎	○	◎
	5	Lesson6 Volunteer Activities	受け身	○	◎	◎
		Lesson7 A Stage Actor	不定詞	○	◎	◎
		Lesson8 I Like Singing	動名詞	○	◎	◎
		Lesson9 Cycling	分詞	○	◎	◎
		Lesson10 My New Hiking Boots (期末考査)	比較	○	◎	◎
	7	Lesson11 The Yangtze River	比較	◎	○	◎
		Lesson12 My Sister's Job	関係詞	○	◎	◎
二 学 期	8	Lesson13 In Kansas City	関係詞 仮定法 仮定法 時制の一致・話法	○	◎	◎
		Lesson14 Dreaming of Space		◎	○	◎
		Lesson15 An Android Like You		◎	○	◎
		Lesson16 I Left My Smartphone (中間考査)		○	◎	◎
		Part2 Lesson1 What's Your Favorite Dish?		○	◎	◎
	10	Lesson2 Uniforms or Casual Clothes?	好き嫌いを述べる	◎	○	◎
		Lesson3 Project Studies Program	希望・要求を述べる	◎	○	◎
		Lesson4 A Guitar Concert	賛成する、反対する	○	◎	◎
		Lesson5 Studying Abroad	計画・意図を述べる	○	◎	◎
		Lesson6 What should I do?	提案する、助言する	◎	○	◎
	11	Lesson7 A Korean Drama	程度・譲歩を述べる	○	◎	◎
		Lesson8 Going Bird Watching (期末考査)	依頼する・要請する	○	◎	◎
12	Lesson9 Meeting the Deadline	許可を求める	○	◎	◎	
	Lesson10 Friendship Festival	感謝する、喜ぶ	○	◎	◎	
	Lesson11 Returning a Magazine	謝罪する、謝罪に応じる	◎	○	◎	
	Lesson12 What Is Your Opinion?	個人的な意見を述べる	◎	○	◎	
三 学 期	1	Part3 Lesson1 Making a Manuscript	発展的な言語活動を行う力を実践を通して身に付ける。 プレゼンテーション プレゼンテーション プレゼンテーション	◎	○	◎
		Lesson2 Making Your Presentation More Effective		◎	○	◎
		Lesson3 Being an Active Listener		◎	○	◎
	2	Lesson4 Having a Discussion	プレゼンテーション	○	◎	◎
		Lesson5 Speaking in Order	ディスカッション	○	◎	◎
		Lesson6 Hinking Logically and from Different Angles (学年末考査)	ディスカッション	◎	○	◎
		Lesson7 Sharpening Your Thinking Ability	ディベート	○	◎	◎

令和5年度 東温高等学校シラバス

教科	外国語	科目	論理表現Ⅱ	単位数	2	教科書名(発行所)	BIG DIPPER English Logic and ExpressionⅡ
----	-----	----	-------	-----	---	-----------	--

1 学習の到達目標

言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。

2 評価の規準・評価の仕方

	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体的に学習に取り組む態度
評価の規準	習得すべき知識や重要な概念等を理解しているか。それらを既知の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしているか。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているか。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているか。
評価の仕方	考查問題 小テスト	考查問題 小テスト パフォーマンステスト	パフォーマンステスト 提出物 授業態度評価 自己評価

3 学習計画及び評価の観点（観点1：知識・技能 観点2：思考力・表現力・判断力 観点3：主体的に学習に取り組む態度）

学期	月	指導計画（単元名、指導項目その他）	学習のねらい	評価の観点		
				観点1	観点2	観点3
一学期	4	Part1 Lesson1 School Festival	各文法項目に重点を置きながら、論理的に正しい英語表現の基礎を身に付ける。 現在・過去・進行形 未来表現 現在完了形・現在完了進行形 助動詞	◎	○	◎
		Lesson2 A Trip to Sapporo		◎	○	◎
		Lesson3 My Dear Friend		◎	○	◎
		Lesson4 A Dog in a Barbershop		◎	○	◎
		Lesson5 Japanese Food 〈中間考査〉		◎	○	◎
	5	Lesson6 Volunteer Activities	受け身	○	◎	◎
		Lesson7 A Stage Actor	不定詞	○	◎	◎
		Lesson8 I Like Singing	動名詞	○	◎	◎
		Lesson9 Cycling	分詞	○	◎	◎
		Lesson10 My New Hiking Boots 〈期末考査〉	比較	○	◎	◎
	7	Lesson11 The Yangtze River	比較	◎	○	◎
		Lesson12 My Sister's Job	関係詞	○	◎	◎
二学期	8	Lesson13 In Kansas City	関係詞 仮定法 仮定法 時制の一致・話法	○	◎	◎
		Lesson14 Dreaming of Space		◎	○	◎
		Lesson15 An Android Like You		◎	○	◎
		Lesson16 I Left My Smartphone 〈中間考査〉		○	◎	◎
		Part2 Lesson1 What's Your Favorite Dish?		各トピックに基づいて多様なコミュニケーションを実現するための表現を身に付ける。	○	◎
	10	Lesson2 Uniforms or Casual Clothes?	好き嫌いを述べる	◎	○	◎
		Lesson3 Project Studies Program	希望・要求を述べる	◎	○	◎
		Lesson4 A Guitar Concert	賛成する、反対する	○	◎	◎
		Lesson5 Studying Abroad	計画・意図を述べる	○	◎	◎
		Lesson6 What should I do?	提案する、助言する	◎	○	◎
	11	Lesson7 A Korean Drama	程度・譲歩を述べる	○	◎	◎
		Lesson8 Going Bird Watching 〈期末考査〉	依頼する・要請する	○	◎	◎
12	Lesson9 Meeting the Deadline	許可を求める	○	◎	◎	
	Lesson10 Friendship Festival	感謝する、喜ぶ	○	◎	◎	
	Lesson11 Returning a Magazine	謝罪する、謝罪に応じる	◎	○	◎	
	Lesson12 What Is Your Opinion?	個人的な意見を述べる	◎	○	◎	
三学期	1	Part3 Lesson1 Making a Manuscript	発展的な言語活動を行う力を実践を通して身に付ける。 プレゼンテーション プレゼンテーション プレゼンテーション	◎	○	◎
		Lesson2 Making Your Presentation More Effective		◎	○	◎
		Lesson3 Being an Active Listener		◎	○	◎
	2	Lesson4 Having a Discussion	プレゼンテーション	○	◎	◎
		Lesson5 Speaking in Order	ディスカッション	○	◎	◎
		Lesson6 Hinking Logically and from Different Angles 〈学年末考査〉	ディスカッション	◎	○	◎
		Lesson7 Sharpening Your Thinking Ability	ディベート	○	◎	◎

東温高校 科目別シラバス

教科	外国語	科目	英語表現 I	単位数	2	教科書名(発行所)	Vivid English Expression I NEW EDITION (第一学習社)	
学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)				指導内容や学習のねらい		評価の観点
		観点1	観点2	観点3	観点4			
一 学 期	4	Get Ready 1~4				・教室で使用される英語による指示の一例を確認し、英語による表現活動に慣れる。		○
		LESSON 1 Hello, Everyone!				・be-動詞および一般動詞を用いた肯定文、否定文		○ ◎
		LESSON 2 She Is from Canada				・疑問文、命令文の表し方		○
		LESSON 3 My School Life				・S+V, S+V+Cの文構造		○
	中間考査						◎ ○	
	LESSON 4 We Enjoy Club Activities				・S+V+O, S+V+O1+O2の文構造		○	
	LESSON 5 My Hobby				・S+V+O+C, There is [are] …の文構造		○	
	LESSON 6 My Trip to Australia				・現在形・現在進行形, 過去形・過去進行形の表現		○	
	期末考査						◎ ○	
	LESSON 7 Today's Weather Forecast				・will, be going toおよび未来を表す現在形, 現在進行形		○	
	LESSON 8 Let's Have a Party!				・現在完了形の表現		○	
	LESSON 9 Let's Enjoy Cooking!				・助動詞の働きと表す意味		○	
二 学 期	LESSON 10 What's the Matter?				・助動詞should, 助動詞を用いた依頼・勧誘を表す表現		○	
	LESSON 11 A Great Ballpark				・受動態の表現を学習する。		○	
	LESSON 12 I like Movies				・by以外を用いる受動態, 感情を表す受動態の表現		○	
	LESSON 13 Online Information				・to-不定詞の名詞用法		○	
	中間考査						◎ ○	
	LESSON 14 Out of Fashion				・to-不定詞の形容詞用法		○	
	LESSON 15 My Father Is a Good Cook				・to-不定詞の副詞用法(目的, 感情の原因・理由)の働き		○	
	LESSON 16 School Festival				・S+V+O+to-不定詞, 疑問詞+to-不定詞の表現		◎ ○	
	LESSON 17 Doing a Homestay				・動名詞の働きと意味		○	
	LESSON 18 Our National Sport				・分詞の形容詞用法		○	
	期末考査						◎ ○	
	LESSON 19 Let's Clean the River!				・比較(原級, 比較級)の表現		◎ ○	
LESSON 20 Events in My Town				・最上級, 最上級の意味を表す比較表現		○		
三 学 期	LESSON 21 I Have a Foreign Friend				・関係代名詞(主格・目的格)の働き		○	
	LESSON 22 My Future Dream				・関係代名詞(所有格, that)の働きを学習する。		○	
	学年末考査 振り返り						◎ ○	
						○		
						○		
						○		
						○		
						○		
						○		
						○		
						○		

	評価の観点	評価の規準	評価の方法
評価 について	観点1: 関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	・コミュニケーション活動への参加態度 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点2: 思考・判断	・事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えているか。 ・言語材料を使って、文章を書くことができる。	・定期考査の成績 ・コミュニケーション活動の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点3: 技能	・英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解しているか。	・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度と内容
	観点4: 知識・理解	・英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解しているか。	・定期考査の成績 ・発表の内容 ・ワークシートの提出頻度と内容 ・定期考査(筆記)

令和5年度 東温高等学校シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーション I	単位数	3	教科書名(発行所)	COMET English Communication 1 (数研出版)
----	-----	----	---------------	-----	---	-----------	--------------------------------------

1 学習の到達目標

<p>・外国語の4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付ける。 具体的で身近な話題について、学習内容と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で伝え合う。 ・言語やその背景にある文化に関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする。</p>

2 評価の規準・評価の仕方

	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体的に学習に取り組む態度
評価の規準	外国語の4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けているか。外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解しているか。	具体的で身近な話題について、学習内容等と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で適切に伝え合っているか。聞いたことなどを利用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しているか。	外国語で聞いたことなどを利用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしているか。言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。
評価の仕方	考查問題 小テスト 全商英語検定	考查問題 パフォーマンステスト 全商英語検定	提出物 授業態度評価 自己評価 パフォーマンステスト

3 学習計画及び評価の観点（観点1：知識・技能 観点2：思考力・表現力・判断力 観点3：主体的に学習に取り組む態度）

学期	月	指導計画（単元名、指導項目その他）	学習のねらい	評価の観点			
				観点1	観点2	観点3	
一学期	4	Self-Introduction 自己紹介プレゼンテーション	自己紹介の表現形式を練習し、自分の自己紹介を外国語で行うことができるようにする。		○	◎	
	5	Lesson 01 What Did You Do in Japan? 日本で何をしましたか	過去形の用法を学習する。	◎		○	
		<一学期中間考査>			◎	○	
		Lesson 02 When Do You Feel Happy? 楽しいのはどんなとき？	進行形の用法を学習する。	◎		○	
	6	全商英語検定対策	全商英語検定の演習を行う。	○	◎	◎	
		<一学期末考査>		○	◎	◎	
		7			○	◎	◎
二学期	8	全商英語検定対策		○	◎	◎	
	9	Lesson 03 Onigiri Goes Overseas おにぎりの人気は海外へ	助動詞の用法を学習する。	◎		○	
		<二学期中間考査>			◎	○	
		Lesson 04 Pictograms ピクトグラム	不定詞の用法を学習する。	◎		○	
	10	Lesson 05 Morita Yuko Hospital Facility Dog Handler ハンドラー、森田 優子	動名詞の用法を学習する。	◎		○	
		Lesson 06 Convenience Stores:Keys to Their Success コンビニエンスストア：その成功のかぎ	that節の用法を学習する。	◎		○	
		全商英語検定対策	全商英語検定の演習を行う。	○	◎	◎	
12	<二学期末考査>		○	◎	◎		
	全商英語検定対策		○	◎	◎		
三学期	1	Lesson 07 High School Aquarium 高校の水族館	現在完了形の用法を学習する。	◎		○	
		Lesson 08 Smart Farming スマート農業	受け身の用法を学習する。	◎		○	
		Lesson 09 Food Waste 食品廃棄	比較の用法を学習する。	◎		○	
	3	<学年末考査>				◎	○
		Lesson 10 William and His Windmill ウィリアムの風車	関係代名詞の用法を学習する。	◎		○	
					◎	○	

令和5年度 東温高等学校シラバス

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	3	教科書名(発行所)	COMET English Communication II (数研出版)
----	-----	----	--------------	-----	---	-----------	---------------------------------------

1 学習の到達目標

--	--

2 評価の規準・評価の仕方

	知識・技能	思考力・表現力・判断力	主体的に学習に取り組む態度
評価の規準	外国語の4技能(聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けているか。外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解しているか。	具体的で身近な話題について、学習内容等と関連付けながら、互いの考えや気持ちなどを外国語で適切に伝え合っているか。聞いたこと、読んだことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しているか。	外国語で聞いたこと、読んだことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしているか。言語やその背景にある文化に対する関心を持って、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。
評価の仕方	考査問題 小テスト	考査問題 パフォーマンステスト	提出物 授業態度評価 自己評価 パフォーマンステスト

3 学習計画及び評価の観点(観点1:知識・技能 観点2:思考力・表現力・判断力 観点3:主体的に学習に取り組む態度)

学期	月	指導計画(単元名、指導項目その他)	学習のねらい	評価の観点		
				観点1	観点2	観点3
一学期	4	Lesson 1 Places Worth Visiting 登場人物が訪れた場所(屋久島と Cappadocia)についてメールで紹介する	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 受動態、不定詞、助動詞+be+過去分詞等の言語材料を正しく活用できる。	◎	○	○
	5	Lesson 2 Iwago Mitsuaki: Animal Photographer 動物写真家 岩合光昭 <一学期中間考査>	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 関係代名詞、現在完了、過去完了等の言語材料を正しく活用できる。	◎	◎	○
	6	Lesson 3 The Haka ニュージーランドからの留学生がマオリ族の伝統舞踊「ハカ」について発表する	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。	◎	◎	○
	7	Lesson 4 Digital Detox 登場人物がデジタル機器との関わり方について意見を交換する <一学期末考査> 全商英語検定対策	仮定法過去や関係詞等の言語材料を正しく活用できる。 本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 関係詞や第4文型等の言語材料を正しく活用できる。	○	○	◎
	8	全商英語検定対策	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。	○	○	◎
	9	Lesson 5 Goal Setting 目標を達成するために効果的な目標設定のしかたを紹介 <二学期中間考査>	分詞構文や進行形の受動態等の言語材料を正しく活用できる。	◎	◎	○
	10	Lesson 6 The High School Hair Salon 高校生が運営する美容室で働く生徒たちへのインタビュー	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 動名詞の意味上の主語や未来進行形等の言語材料を正しく活用できる。	◎	◎	○
二学期	11	Lesson 7 You Can Make a Difference バリ島に住むメラティとイザベルの姉妹によるレジ袋撤廃運動	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 仮定法過去完了やwithout~等の言語材料を正しく活用できる。	◎	◎	○
	12	Lesson 8 Nudge 小さな工夫で人の行動に影響する「ナッジ」の活用例 <二学期末考査> 全商英語検定対策	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 未来完了や無生物主語構文等の言語材料を正しく活用できる。	○	○	◎
	1	Lesson 9 The Father of Braille Blocks 点字ブロックの開発者、三宅精一氏	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。	◎	◎	○
	2	Lesson 10 Do We Need That? 外国人に奇妙にも見える日本のサービスについて	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。 関係副詞where 複合関係代名詞whatever等の言語材料を正しく活用できる。	◎	◎	○
三学期	3	Lesson 11 The Vancouver Asahi 太平洋戦争以前の日系カナダ人野球チーム、バンクーバー朝日の実話 <学年末考査>	本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて自分の意見を話す/書くことができる。	◎	◎	○
	3	Lesson 12 From Small Companies to the World 小さな会社を作る世界に求められる製品を紹介	これまでに学習した語彙や言語材料を用いて、自分の考えを話したり、書いたりする。	◎	◎	○